

大渡ダム炭焼き窯（茶霧窯）の火入れ式について

大渡ダムでは、平成16年に度重なる台風の接近により、平年を上回る流木が流れて来ました。これまでは、流木をチップ化しマルチング材として活用しておりましたが、このほど、「大渡ダム水源地域ビジョン」の事業の一環として、この流木の一部を活用して炭を作るための炭焼き窯（名称：茶霧窯）を新設しましたので、火入れ式を下記のとおり行います。

今後、事業の取り組みに当たっては、大渡ダム管理所と仁淀村役場を中心に茶霧窯体験交流推進協議会を設立し、両者に窓口を置き流木と茶霧窯を利用して湖水園の方々や仁淀村の小中学生に炭を作る体験学習を通じて伝統・文化の継承をしてもらい、出来た炭を地域のお祭りやイベント等に使用するなど、地域の交流と活性化を図ることを目的とした「大渡ダムワクワク炭焼き体験交流事業」を推進していきます。

なお、この事業が軌道に乗れば、仁淀村内だけでなく、近隣市町村の小中学生や団体などにも利用して頂きたいと考えております。

行 事 名：茶霧窯火入れ式

主 催 者：仁淀村役場
国土交通省大渡ダム管理所

実施日時：平成17年2月9日（水） 15：30～16：30

平成17年2月7日

問い合わせ先

国土交通省 大渡ダム管理所
管理所長 前中 良啓
管理第二係長 畑本 浩之
TEL (0889) 32-2120
FAX (0889) 32-1127

1. 開催場所: 高知県高岡郡仁淀村高瀬

2. 茶霧窯火入れ式スケジュール(15:30~16:30)

竣工式

- 1) 挨拶 仁淀村 藤村村長
- 2) 祝辞 仁淀村 大野議長
- 3) 事業説明 大渡ダム管理所 前中所長

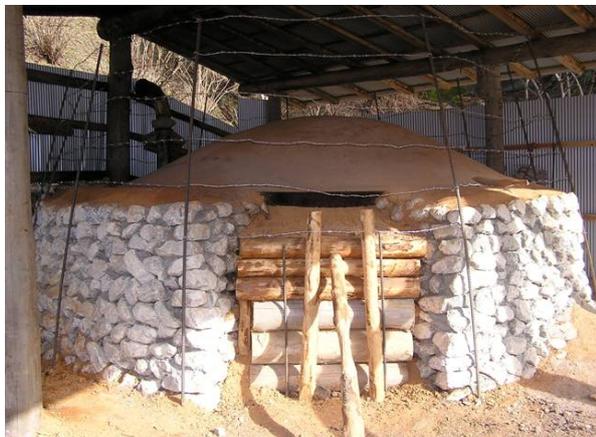
火入れ式

- 1) 神事
- 2) 火入れ

位置図



茶霧窯



流木

